



“出張喫茶” お茶堪能

上越市のサンクス高田

多賀茶焙煎所が振る舞う

上越市寺町3のサンクス高田(中川博之施設長)で24日、同市仲町3の多賀茶焙煎(ばいせん)所による喫茶イベントが開かれた。デイサービス利用者32人が参加し、同店の芳醇(ほうじゅん)なほうじ茶などを堪能した。大島グループ傘下の企業同士である縁によりイベントが実現した。この日は同店のスタッフが同施設を訪問。利用者の前で茶葉の焙煎を実演した後、同店の「多賀一番棒茶」と上生菓子振る舞っ

た。

同店のほうじ茶は高山の清浄な水を使用し、浅いりの爽やかな飲口が特徴。利用者からは口に含むと「おいしい」と声を上げ、喫茶と歓談の時間を楽しんでいた。

手縫いの雑巾寄贈

園児から元気なお礼

上越市鴨島1の老人クラブ「いきいきクラブ」(会員71人、秋山克会長)は25日、会員が手縫いした雑巾を近隣の保育園や福祉施設へ寄贈した。会員間交流、地域奉仕を目的に平成16年から続く取り組み。19回

同施設最高齢の小林きわさん(106)は「洗みのない優しい味がおいしい。また味わいたい」と笑顔を見せた。
◇写真＝茶葉の焙煎を実演。施設内に香ばしい香りが広がった

目となる今年7月に雑巾作りを行い、約250枚を用意した。寄贈先は稲田保育園、稲田小、子安保育園、高田の郷、悠久の里。この日は秋山会長、会員の池田キミさんと三浦きみさんが各所に雑巾を届けた。